

10月19日(土)20日(日)11月24日(日)12月21日(土)冬至
国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館四神の館

星と人と四神
響き合う時間

星 飛 まつり 鳥

ASUKA
STAR
FESTIVAL
2024

国営飛鳥歴史公園開園50周年記念

10月19日(土) 飛鳥星まつり背守り手ぬぐいワークショップ・
星の獅子舞・明日香盆唄輪踊り・キトラ星マルシェ

10月20日(日) 鏡師さんに教わる「海獣葡萄鏡」の磨き方・
シュタイナーのオイリュトミー「星を動く」・

映画「銀鏡 SHIROMI」×トークイベント・キトラ星マルシェ

11月24日(日) 音楽劇「星詠み人～アサギマダラと天文図」

12月21日(土) 冬至「銀河鉄道の夜」& 星空観望会

KITORA TUMULUS

主催 国営飛鳥歴史公園
企画プロデュース むすひ works



3ヶ月にわたる
飛鳥星まつりの
はじまりです。
おおいに楽しみ
ましょう

10月19日(土) 飛鳥星まつり 2024

飛鳥
歴史公園
50周年
記念



10:00～12:00

飛鳥星まつり背守り手ぬぐい

ワークショップ

講師：ヤマツミワタツミ

キトラの土を焙煎した染料で、飛鳥星まつりの手ぬぐいを作りましょう。四神を1つ選んで背守りも染める事が出来ます。きっと、青龍、朱雀、白虎、玄武があなたを守ってくれるでしょう。四神の型紙は飛鳥星まつりだけのお楽しみ♪

会場：体験学習室 定員：15名様

参加費：3500円 *事前申し込み

染料、手ぬぐい、飛鳥
星まつり、小さな星の
型染めは代金に含まれ
ています。オプション
で四神の型紙は1枚
1000円で染める事が
出来ます。



民芸寺子屋

ご家族で日本各地の民俗芸能を通して、身体を使い心を動かし、人の根源的な生きる力を育み、大人も子供も一緒に学びと成長を喜び合える活動をしています。



10:00～10:45

星の獅子舞

民芸寺子屋さんが、子供達がキトラの土で染めた星の布をまとって、星の獅子舞になって、飛鳥星まつりの会場を練り歩きます。お獅子は、人の頭を噛んで邪気を食べてくれ、また「噛みつく」は「神が付く」という語呂合わせから、とても縁起が良いと言われています。国営公園50周年記念に、無病息災を願って、是非噛みつかれて下さい。



13:30～14:15

日本の祭りの風景

民芸寺子屋さんが、日本各地の民俗芸能を飛鳥星まつりで披露。かつて様々な国の人々が集っていた古代の都飛鳥に、各地の祭りが集まくるような風景を是非お楽しみ下さい。



会場：四神の広場前舞台

*雨天の時は四神の館シアタールーム

14:45～15:30

明日香盆唄輪踊り

高松塚古墳が発見され、村中が喜んで作られた明日香盆唄。飛鳥大仏、石舞台、飛鳥川など、飛鳥の名所が盛りだくさんの唄です。その当時に作った、四神や北斗七星、女人像の藍染めの浴衣で踊り手、歌い手が登場。国営飛鳥歴史公園開園50周年を記念して、皆さんで楽しく歌い踊りましょう♪

会場：四神の広場 *雨天の場合は四神の館シアタールーム

一キトラ星マルシェ 10:00～15:00



自然な暮らし

commu+cafe コリコック
天理市の高原地域でからだとこころが喜ぶご飯を！と、おむすびと自然栽培のお茶、温かいお出汁でいただく出汁茶漬けをお届けします。



星降る谷の家 fufufu

室生の山の谷間にある氣
まぐれカフェ。お馴染み
の美味しいガパオライス
と無添加のおやつを、自
家焙煎コーヒー、豆乳チャ
イヤ豆乳ココアと一緒に。



モリヤ工房

一口食べると旬のフルーツの風味が広がる、天然自然の宝物のように美しい、身体に優しいヴィーガンスイーツ。この日は、タルト、ジェラートに加え、四神のパフェも登場。



10月20日(日) 映画「銀鏡 SHIROMI」

星と人を繋ぐ、銀鏡の神楽のドキュメンタリー映画

*ワークショップ、映画は
事前申し込みをお願い致します。

× 鏡師に教わる 四神の館铸造 海獸葡萄鏡の磨き方

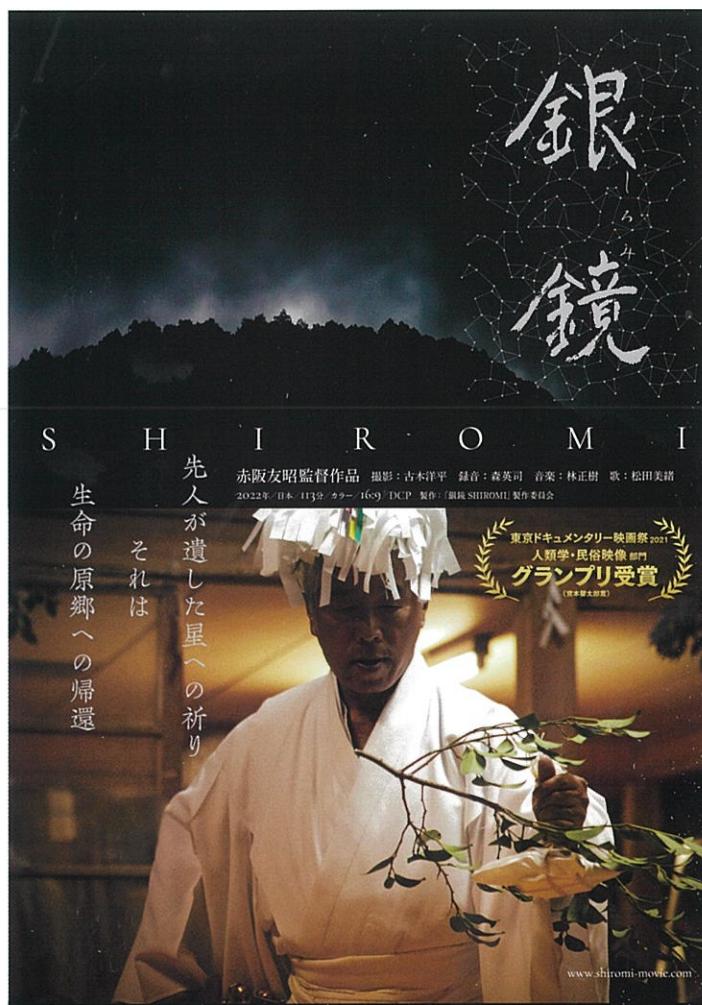
ワーク ショップ 「磐長姫の鏡」

×

シュタイナーの オイリュトミーワークショップ 「星を動く」



10:00~12:00 *事前申し込み
鏡師に教わる四神の館铸造 海獸葡萄鏡の磨き方
ワークショップ「磐長姫の鏡」
講師：石谷ヒロム
鏡の語源は「かがひ」本来は自分の魂や雲（ひ）を輝かせる事で、不変の命の輝きだと言われています。
この日、上映される映画「銀鏡」の銀鏡神社の御祭神は磐長姫（いわながひめ）。大山祇命（おおやまつみのみこと）の娘で、妹の木花咲耶姫（このはななくやひめ）と共に邇邇芸命（にぎのみこと）に嫁ぎますが、磐長姫は受け入れられませんでした。鏡をのぞき込むと、そのみにくさに深く嘆き悲しみ、鏡を投げました。鏡は竜房山（りゅうぶうやま）に留まり、昼夜光り輝き西方の村里を白く照らしました。そこは白見村と名付けられ、その鏡が銀鏡（白銅鏡）だった事がから白見を銀鏡と表すようになったそうです。その鏡は神社のご神体でもあります。
みにくいとは、見にいく。しかしその分深い本質を映す鏡となります。
この本質の鏡を磨くには、古来の鏡磨きの技法「麻氣」を用いて、鏡に水をまとわれます。そして今回は仕上げに、壁画の時代からあるベンガラの赤土を使います。これこそ、古代の鏡磨きを今に蘇らせる手仕事になると思います。是非ご一緒に下さい。
会場：体验学習室 定員：15名様 参加費：3500円



13:00~14:30 *事前申し込み
シュタイナーのオイリュトミーワークショップ
「星を動く」
講師：吾妻春真彌
オイリュトミーは、ギリシャ語で美しいリズムという意味。オーストリアやドイツで活動した哲学者、教育者、神秘思想家であるルドルフ・シュタイナーが創造した運動芸術、パフォーミング・アーツです。講師に、東京からオイリュトミスト吾妻春真彌（あづまはるまや）さんをお招きして、初めての方でも出来るオイリュトミーを教えていただきます。

シュタイナーによると、生まれる前の体は、星の軌道まで広がっていて、星は私達の中に存在しているらしいのです。オイリュトミーで内なる7つの惑星の動きを教えてもらい、実際に動きながら、惑星から生れた人が生まれた時に發する母音の響きを動いてみましょう。

最後に、宮沢賢治さんの「星めぐりのうた」に合わせて動いてみます。

私達が生まれ持った、内なる星に出逢えるかしれません。是非お楽しみに。

会場：四神の広場 *雨天時は四神の館シアタールーム
定員：15名様 参加費：3500円



日本古層に秘められた星への祈りと、
星のように生きる神楽の民を追ったドキュメンタリー

演でつく冬の夜、太鼓と笛の音が山里から聞こえてくる。

夜空に輝く星のもと、五百年以上前のいにしえより伝わる「星の神楽」を舞う人々がいる。

宮崎に伝わる銀鏡神楽。

夜を徹する神楽では、古代の精霊・宿神が舞い降り、太陽神アマテラスの再生を祝う。

一キトラ星マルシェー 10:00~15:00



カフェネコ
CAFE-NeKKO

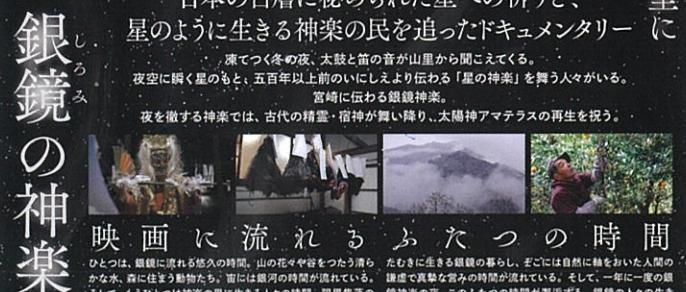
香り高い自家焙煎のオーガニックコーヒーとヴィーガンワッフル。農家さんから直接仕入れる美味しい自然栽培、有機野菜を使ったヴィーガンプレートは絶品。

季節の収穫まつり香
(内藤麻衣子)

季節の収穫と家庭料理教室主宰。国際収穫師。葛木御歳神社で収穫ランチを提供。身土不二大切に、季節の土地の恵みを使って、心と身体がほっこり整う収穫を日々発信。収穫ランチボックスタス、季節のお稻荷さんをご用意します。

モリヤ工房

一口食べると旬のフルーツの風味が広がる。天然資源の宝物のように美しい、身体に優しいヴィーガンスイーツ。この日は、タルト、ジェラートに加え、四神のパフェも登場。



銀鏡 SHIROMI 監督：赤阪友昭 撮影：古木洋平 錄音：森英司 音楽：林正樹 歌：松田美緒 www.shiromi-movie.com

日本各地で絶賛上映中の
注目のドキュメンタリー映画

2024.10.20(日)15:00~

会場：キトラ古墳壁画体験館四神の館 シアタールーム 定員 40名様

鑑賞申込み H.P. https://www.asuka-park.jp 主催：国際飛鳥歴史公園・企画プロデュース：むすび works

飛鳥星まつりで上映決定！

★上映券+赤阪監督トークイベント 3500円

会場：キトラ古墳壁画体験館四神の館 シアタールーム 定員 40名様



音楽劇 星詠み人 アサギマダラと天文図

2022年飛鳥星まつりで生まれた、古代から今に繋がる星の物語。この度、満を持して最新作をお届けします。かつて飛鳥に生きた、星を詠み、未来を占う星詠み人。奥飛鳥で、藤袴（フジバカマ）の蜜を吸い、海を渡って奄美へ飛ぶ蝶、アサギマダラ。蝶に人の魂をのせて占うと、奄美のシマ唄で歌われています。キトラ天文図とこの奄美のシマ唄から、この度も、役者なかええみが、他にはない、飛鳥星まつりならではの物語を書き下ろします。役者×鳳笙×ピアノ×奄美のシマ唄が織りなす音楽劇。是非ご期待下さい。

一物語一

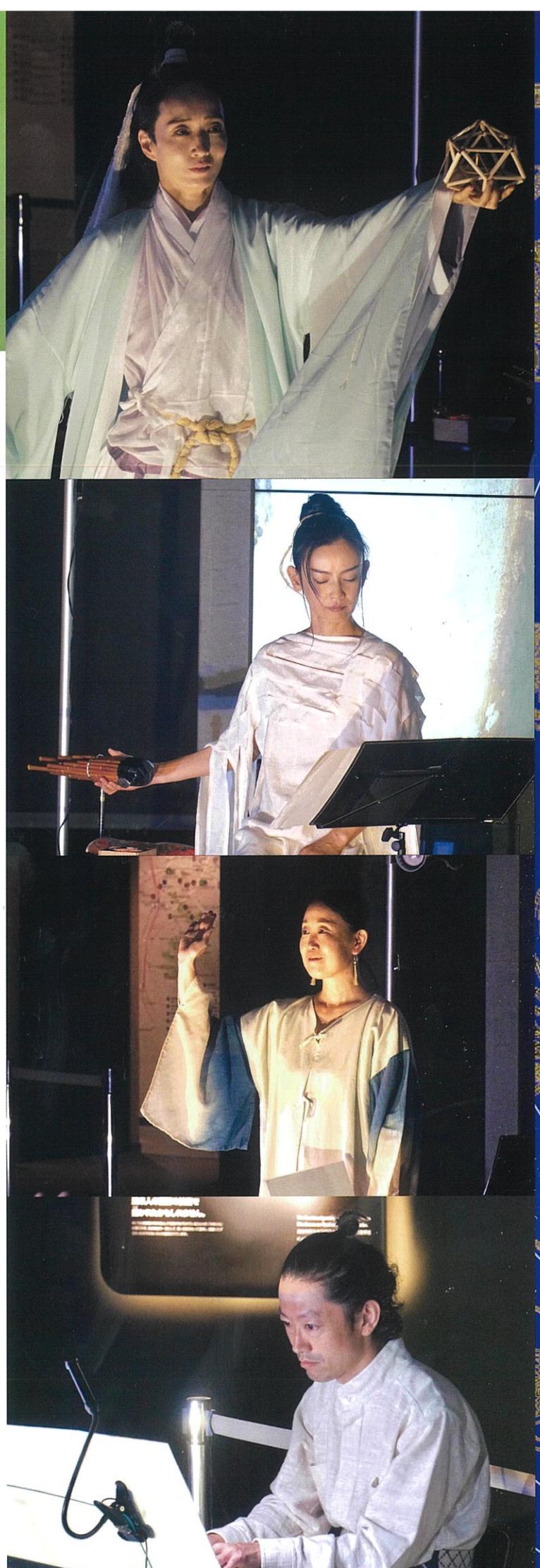
飛鳥時代。新しい国造りと共にやってきた天文図。朝廷の陰陽寮の若い天文生は、新しい天文の学問に大志を抱いていた。天文を観察するのは國を支える事。天象には、國の命運が現れる。いかなる天文の変化も見逃すまいと一心に仕事をしていた。ある時、天文生は美しい歌を聴き、心惹かれる。一方で、里に不吉な歌が流行り、ちょうどその時、天空に凶事の徴が現れる。天文生は災いを止めなくてはと、天文博士が制するのも聞かず、陰陽寮の外に飛び出てしまい、アサギマダラと出会う。

役者・パフォーマー なかええみ

鳳笙 井原季子

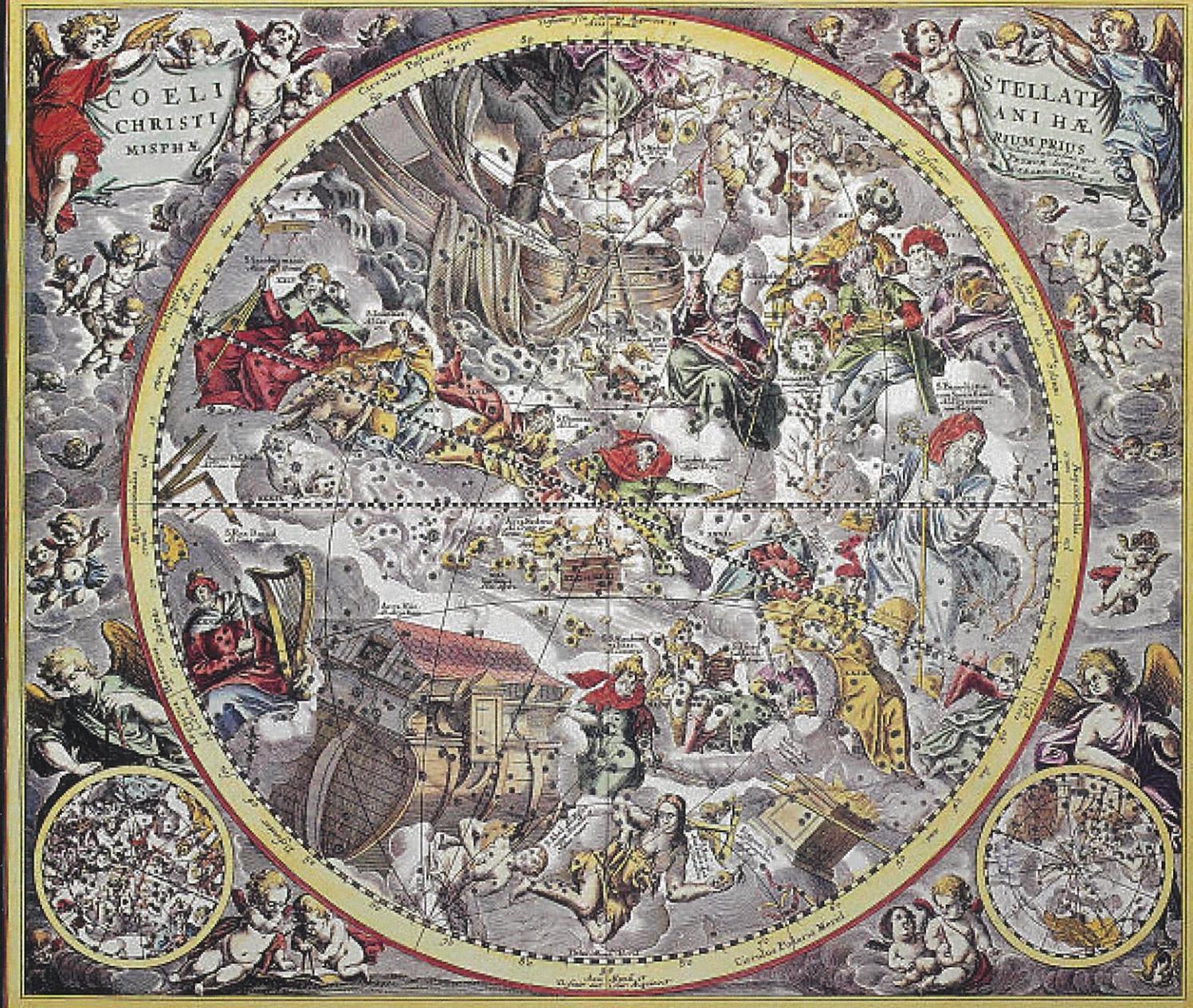
ピアノ 渡会光晴

奄美のシマ唄 渡会美枝子



11月24日(日)

開場：17:00 開演：17:30～19:00
会場：四神の館 四面スクリーン
参加費：3500円 *中学生以上
定員：25名様 *事前申し込み



No. 1236789
The Galaxy Express
The Earth - Southern cross
2024・12・21
17:30～18:45

ADMIT
ONE
No. 1236789

12月21日(土)冬至 銀河鉄道の夜 &星空観望会

大人3500円
小学生1500円
*小学生以上向け。

ケルト、スウェーデン、星にまつわる曲を、宇宙や自然の周波数の音と言われている 432Hz で奏でて、銀河鉄道の夜の世界を創り上げます。球体に 360 度、惑星や天体を映写出来るデジックアースが登場。天の川銀河の旅を映像と共にお楽しみ下さい。

ケルティックハープ 夏本 道子
ライア 小杉 まほり
スウェーディッシュバイオリン 高垣 さおり
ピアノ 渡会光晴 語り 渡会美枝子
デジックアース 土井正治

トブトリノ焙煎所
飛鳥の二十四節気、七十二候ごとの空気を纏った自家焙煎コーヒーをトブトリノ焙煎所さんが淹れてくれます。冬至ならではの味をお楽しみください。

銀河鉄道の夜 定員:25名様 *事前申し込み
会場:四神の館 四面スクリーン
OPEN 17:00 START 17:30

星空観望会 19:00～19:30

*晴れたら天体望遠鏡をご用意します。冬至の美しい星空をお楽しみ下さい。雨天の時はデジックアースで星のお話を楽しみいただきます。



国営飛鳥歴史公園 開園 50 周年記念 「飛鳥★星まつり 2024」

キトラ古墳の石室内天井に描かれた天文図、日像、月像は7世紀末から8世紀初め頃に描かれたものです。約360個の恒星による74の星座が認識されているほか、内規、外規、黄道、赤道の4つの円が描かれています。この天文図の原図を作るための観測が行われた年代や観測地を推測する研究も進められ、この天文図の原案は紀元前65年～紀元300年前後に、北緯38.4度～33.9度と、いずれも1700～2000年前の大陸で観測されたと推測されています。これらの事から、日本天文学会では、「キトラ古墳天井壁画は、古代における天文学の水準のみならず、アジア大陸から日本への科学知識や文化の流入を知る事が出来るものであり、天文図は科学的な分析に耐えうる本格的な星図として、天文学史上極めて重要と言う事が出来る。」とし、2019年度の日本天文遺産に認定する事となりました。国営飛鳥歴史公園では、日本天文遺産認定を記念して、キトラ古墳周辺地区を中心に、「飛鳥時代と宇宙、星」をテーマにした飛鳥星まつりを開催。飛鳥の歴史と科学、芸術、手仕事と食を通して、「星と人と四神が響き合う時間」を、集う皆様と創り上げる事が叶えています。

workshop・映画・劇・コンサートお申し込み

国営飛鳥歴史公園 H.P. <https://www.asuka-park.jp>

* じゃらんnet からお申込み下さい。

* キャンセルは1週間前までにお知らせ下さいよう、
ご協力ををお願い致します。

お問い合わせ：飛鳥管理センター TEL0744-54-2441



第33回国宝キトラ古墳壁画公開

10月12日(土)～11月10日(日)

*閉室 10月23日(水)・11月6日(水)

天井「天文図」 *事前申し込み

*詳細は事務所ホームページをご覧下さい。



キトラ・プラネタリウム

10月26日(土)～11月4日(月)



アクセス

電車：近鉄壺阪山駅から徒歩15分。

車：駐車場（無料）9:30～17:00

*飛鳥星まつりの17時以降のイベントにご予約の方のみ、17時以降も駐車場をご利用いただけます。

キトラ古墳壁画体験館 四神の館

〒634-0134

奈良県高市郡明日香村大字阿部山67

